

今月の一旬

秋の手に

光る螢や

指のまた

季語堂(夏)

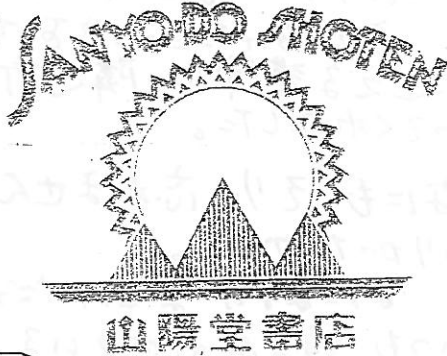
炭太夫

1709-1771

螢自身のほかの命と光が
手の中で大切に見守られ
いる情景。都会では
たのみな見られなくなった
螢。手に乗せている人も
それをしている人も優しい
気持ちになる。(白の螢以外の人も)

山陽堂だより 11

2010年7月



ふづみ、ふみづみ

文月(陰暦7月)

短冊に歌や字を
書き、書道の上達を
祈った七夕の行事に
因み、「文扱月(ふみ
ひろきづみ)」か転じ
たとする説も有る。
その他、稲穂の
膨らみを見ず月で
あるため、「穂見月
(ほみづみ)」かろの
転じとする説もある。

兵隊おばさんと 一杯のお水



サックサック... サツサツサツサツ...

暑い夏も寒い冬も、雨の日も雪の日も 鉄ぼうをかたいた...

兵隊さんたちは、表参道や、^{今の}フウタヤコムテキヤレソンのある
御幸通りを 歩調をあわせて行進して行きました。この通りは

代々木練兵場

代々木練兵場での軍事練習の往復の
道だったからです。

明治神宮

原宿駅

同潤会
アパート

山陽堂

通り

青南
小学校

至五坂

兵隊おばさん

の
袋

ある日 ひとりの兵隊さんが 月夜水症状
をおこし、御幸通り沿いの家の前で倒れて
えくまになってしまいました。その家の奥さんは
“一杯の水があったら 命が助かったか
もしれない。” と思いました。
そして、思いを “行動” へとつじ
しましたのです。家の前にテーブル
や椅子をおき、夏は冷たく、冬は
あたたかい 紅茶などを出し、物資が

<70年ほど前のこと>

なくなると区役所から自費で西急給をうけお茶を出しつけました。
やかんでお湯をわかすの期間にあわなくなると新しい風呂
おけをわかすようになります。燃料は石炭。近所に
石炭業界の人があり無料でゆすってくれました。

当時、
燃料は
たいへん
貴重でした。

夏はこの風呂おけに氷をいれます。サッパッ...サッパッ...
表参道から兵隊さんたちのくつ音がきこえてきたら、隣組の人
たちも協力して、ふせてあったゴツゴツをサーと上に向けます。
兵隊さんたちを迎える準備は隣近所の人たちをほじめい
ろんな人が手伝ってくれました。

“覚えているものにもそりゃ忘れませんよ。

ホントにありがたかった。

なによりのなによりの楽しみだった。”



本屋の集りでいつも顔を合わせている91才のおじさんは
兵隊オバサンからお茶をこちそうになったひとりでたつたのです。
演習でウタクダ、表参道の登り坂は足か上からみかけたと
いいます。そんな時の“一杯のお茶”は、兵隊さんたちに
とって“一生忘れられない一杯”になっているのだと思いました。

今日のおすすめの一冊

『コドモ17二名作選』 4725円

手紙にとって紙のハロージをめくら

じーとみ

サッ—とみて

ハロージをいったりきたりして

アレ！ 北原白秋

アレ！ 竹久夢二

金子みすゞ 藤田嗣治 サトウハチロー...

90年近く前に創刊されたのに新鮮。

でも懐しくもあって。

オトナの中のコドモ、コドモの中のオトナ

が、カクワ表紙のウサギのように

とびたててきそうな一冊。



山陽堂連絡先
港区北青山 3-5-22
TEL03-3401-1309
FAX03-3401-1358
e-mail sanvodo@bi.wakwak.com

営業時間

月～金

10時30分～19時30分

土(不定期で月に一回休み)

10時30分～16時

休み 日・祝日